

合評会

『ナショナルリズムの狭間から
「慰安婦問題」へのもう一つの視座』
(山下英愛著)

『ナショナルリズムの狭間から 「慰安婦」問題へのもう一つの視座』(山下英愛著、明石書店、2008年7月)は、著者自身のナショナル・アイデンティティをめぐる内的な葛藤に根ざす独自の視点から、日本軍「慰安婦」問題をめぐる韓日両国での運動や世論に潜むナショナルリズムの問題性を鋭く考察・批判し、「慰安婦」問題、ひいては東アジアの過去清算やナショナルリズムをめぐる議論に新しい地平を切り拓こうとする注目すべき労作です。出版を機会に、著者、山下英愛氏もお招きして合評会を行います。ぜひ、ご参加下さい。

コメンテーター： 金 友子 (立命館大学コリア研究センター)

鄭 柚鎮 (大阪大学大学院)

応答者： 山下 英愛 (立命館大学)

日時： 2008年9月28日(日) 15:00～18:00

場所： 立命館大学衣笠キャンパス 学而館2階第3研究会室

立命館大学衣笠キャンパスへのアクセス

* JR・近鉄京都駅

市バス 50/快速 205 にて(約 35 分)「立命館大学前(終点)」下車/市バス 205 にて約 35 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分/JR バスにて約 30 分、「立命館大学前」下車

* JR 円町駅

市バス快速 202/快速 205 にて(約 10 分)「立命館大学前(終点)」下車/市バス 205 にて約 10 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分/JR バスにて約 10 分、「立命館大学前」下車

* 阪急電車西院駅

市バス快速 202/快速 205 にて(約 20 分)「立命館大学前(終点)」下車/市バス 205 にて約 20 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分

* 阪急電車河原町駅(四条河原町)

市バス 12/51 にて(約 40 分)「立命館大学前(終点)」下車